

白神山地保全推進事業について

自然保護課

1 事業の目的

世界遺産である白神山地の価値や魅力等に触れる機会を提供するとともに、これらを分かりやすく伝えるガイドの育成等を行うことにより、将来にわたって白神山地の保全を図る。

2 事業の概要

(1) 秋田白神祭開催事業

3,046千円

白神山地の価値と魅力、保全の大切さを伝えるエコツアーリズムイベントを開催する。

- ・開催時期：平成29年6月
- ・開催場所：御所の台ふれあいパーク（八峰町）
- ・事業内容：新緑のブナ林トレッキング、食を通じた白神の恵みの体験等

※民間に委託

(2) 白神山地環境教育推進事業

2,327千円

将来保全の担い手となる子供たちを対象に、白神山地をフィールドとした自然体験ツアーを実施する。

- ・夏季プログラム：7月～9月開催、日帰り、沢歩き体験等
秋田市・横手市・由利本荘市発（各1回）
- ・冬季プログラム：1月開催、2泊3日、雪中トレッキング等
秋田市発（1回）
- ・開催場所：八峰町及び藤里町の白神山地
- ・対象者：県南・県央地区の小学4年生～6年生（定員各20名）

※民間に委託

(3) 白神山地総合ガイド育成事業

2,782千円

世界遺産の価値を守り伝えるため、インタープリター（人と自然との仲介役）としての白神ガイドを育成する取組を行う。

①白神ガイドレベルアップ講習会の開催（10回、定員20名）

- ・核心地域の歩行ルートや自然環境等に精通するためのフィールド実習（2回）
- ・ガイド技術と安全管理、白神山地の歴史と文化等に関する座学と実習（8回）

※民間に委託

②白神認定ガイド制度検討委員会の開催（5回）

- ・認定制度の詳細及び実施時期等について検討
- ・構成員：白神ガイド、学識経験者、観光関係者、関係行政機関等

(4) 白神山地世界遺産センター活動協議会負担金

2,000千円

協議会が世界遺産センター藤里館において行う環境学習等の活動に係る経費の一部を負担する。

- ・協議会構成員：環境省東北地方環境事務所、秋田県、藤里町（事務局）
- ・協議会活動内容：白神山地の自然観察、環境学習、エコツーリズム支援、館内展示物の解説等

(5) 世界遺産及び周辺地域保全・活用対策推進事務費

170千円

白神山地世界遺産地域連絡会議等に要する経費

- ・構成員：環境省東北地方環境事務所、林野庁東北森林管理局、青森県、秋田県、白神山地周辺自治体（能代市、藤里町、八峰町ほか）

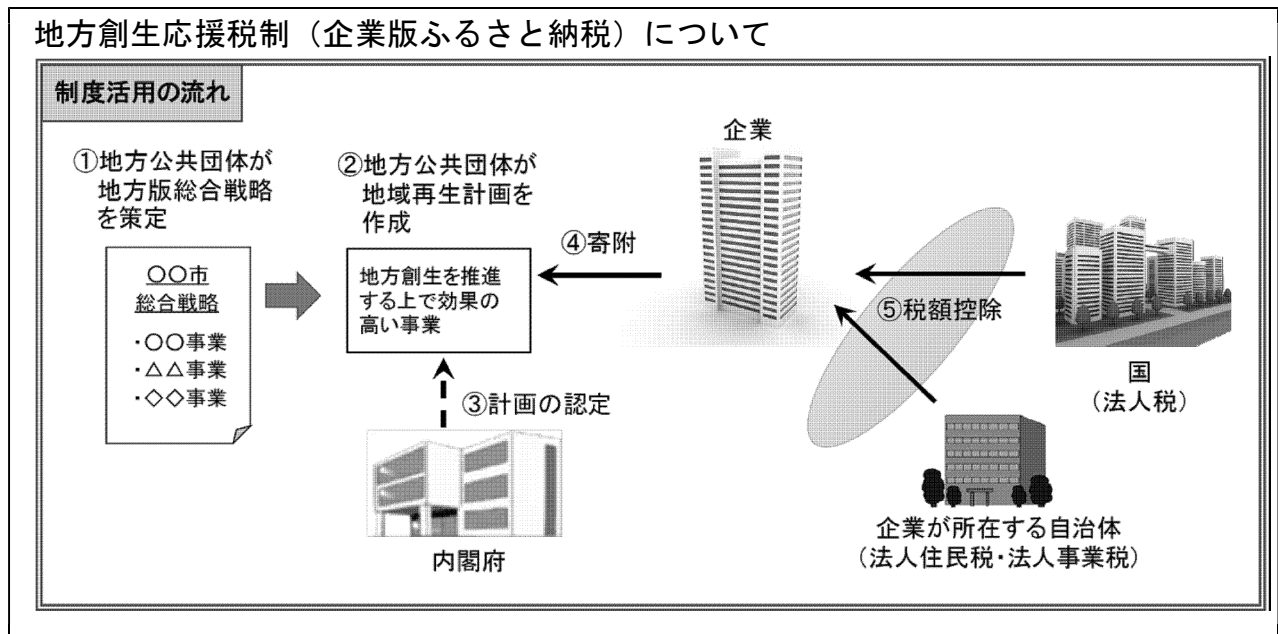
3 予算額

10,325千円

- 〔 ㊦ 75千円（企業版ふるさと納税） 〕
- 〔 ㊦ 10,250千円（地域活性化対策基金） 〕

※2の(1)～(3)は、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用
事業期間：平成28年度～平成31年度（4年間）

(参考)



(内閣府資料)